# 尾花毅 guitar
# 土井徳浩 clarinet,bass clarinet
# 岡部洋一 percussion

※マスクの着用を必ずお願いいたします。
※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

## 2021 01月09日（土）

開場　17:30　night live
開演　18:00
（※1 ステージ90分）（1drink=600円～）
MC=3700円　＋2drinks order

CAFE BEULMANS
世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2 F
03-3484-0047
mail : info.cafebeulmans@gmail.com
メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。

## 土井徳浩

中高、吹奏楽部で故 浜田伸明氏にクラリネットの手ほどきを受ける。高校卒業後、クラシックのクラリネットを故 内山洋、ジャズ・サックスを吉永寿の各氏に師事。1997 年、奨学金を得てボストンのバークリー音楽大学に留学。クラリネットを Harry Skoler, サックスを George Garzone, FrankTiberi の各氏に師事。2002 年帰国。2003 年ノナカ・サクソフォン・コンクールに於いてジャズ部門第二位を受賞。2005 年よりジャズ・クラリネット奏者としての活動を開始。2011 年、初リーダー作「Amalthea」を D-Musica よりリリース。ジャズ、クラシック、ブラジル音楽、ミュージカル、テレビ番組やアーティストのレコーディング等、多岐にわたるシーンで活動中。

## 尾花毅

1967 年神奈川県平塚市に生まれる。幼少期をドイツで過ごし 8 歳からクラシックギターを始める。帰国後は、ロックに目覚め、自身のオリジナル曲を演奏するプログレッシブハードロックバンドで活動する。大学を卒業する頃、トニーニョオルタの弾くギターに魅せられ、ブラジル音楽に没頭する。2005 年頃から 7 弦ギターを使用し始め、それ以降ショーロにおける 7 弦ギターの奏法をベースとした独自のスタイルを確立させる。THE シャンゴーズ、SonDeCribe、Grupo Cadencia、サンバオペラ等のグループに参加している他、様々なソリストの伴奏やセッションで年間 150 本程度のライブを行っている。

## 岡部洋一

1962年東京都出身。高校時代からパーカッションの演奏を始める。早稲田大学在学中にラテン音楽やロックのサークルに出入りし、プロとしての活動を開始。歌謡曲のバックや、ブラジル音楽、ジャズなど幅広く演奏する。現在はトランスロックバンド「ROVO」や、プログレッシブジャズロックバンド「ボンデージフルーツ」、16人編成のブラスロックバンド「THE THRILL」のメンバー。2001年、ソロアルバム「SATIATION」をまぼろしの世界からリリース。2006年には、ソロライブアルバム「感覚の地平線」をリリース。主な共演アーティストは溝口肇、佐藤允彦、鈴木良雄、向井滋春、勝井祐二、鬼怒無月、芳垣安洋、小野リサ、Baden Powell、João Donato、ホッピー神山、ショーロ・クラブ、村田陽一、村松健、遠藤律子、中村善郎、福岡ユタカ、酒井俊、中島啓江、アキコ･グレース、木之下真市、菅野よう子、今堀恒雄、納浩一、柏木広樹、木住野佳子、中西敏博、朝崎郁恵、Saigenji、鈴木亜紀、リリアナ・エレーロ、デビッド・サンボーン、等々。